

Market eyes No.60

Daiwa Asset Management

『安定した経済』と『健全な財政』を誇るカナダ

■ 安定した経済 ■

➢ **【図表1】**:カナダ経済は1992年～2008年まで、17年間連続してプラス成長を遂げていた。米国リーマンショックの翌年2009年に他先進国と同様にマイナス成長に落ち込んだが、翌2010年には景気刺激策が奏功しプラス成長に回復した。

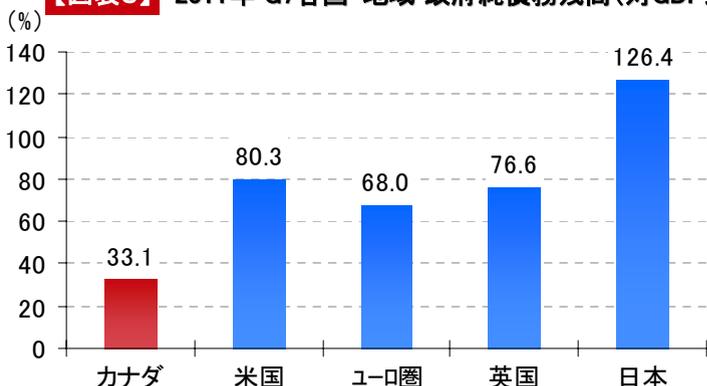
【図表2】:カナダ経済は2012年以降も安定した経済成長が予想されている。G7(先進7カ国)各国・地域との経済成長率予想を比較しても、カナダの安定した経済成長が見て取れる。

➢ リーマンショック後の世界経済危機に際して、カナダは焦点を絞った景気刺激策を打ち出した。アジアへの輸出拡大を見据えて、西海岸からアジアへの物流システムの整備(『アジア太平洋ゲートウェイ・輸送ルート整備計画』)を含めたインフラ投資に重点を置いた。これは景気刺激策と競争力強化の両面で効果的な政策投資であった。

【図表1】 カナダ 実質GDP成長率の実績



【図表3】 2011年 G7各国・地域 政府純債務残高(対GDP比)



■ 健全な財政 ■

➢ **【図表3】**:カナダは1997年度に財政黒字を達成した。その後、リーマンショック前年の2007年度まで11年間に亘り黒字を続けた。カナダの純債務残高(対GDP比)はG7各国・地域の中でも最も少なく、カナダの財政の健全性が見て取れる。

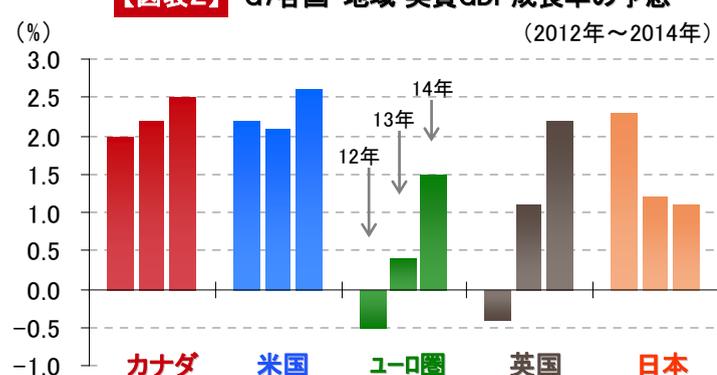
【図表4】:欧米発の金融危機の影響をうけて、先進国の信用格付けの引き下げが相次いだ。カナダは最高格付けのAAA(トリプルA)を維持している。

【参考】主要通貨為替(対円)の期間別騰落率
2012年9月末現在

	3カ月	6カ月	1年
カナダ	0.9%	-4.5%	8.0%
英ポンド	0.6	-5.0	5.0
ユーロ	-0.8	-9.4	-2.8
豪ドル	-1.0	-5.6	8.7
スイスフラン	-1.4	-9.7	-2.2
香港ドル	-2.3	-5.8	1.6
米ドル	-2.3	-5.9	1.2

(出所)ブルームバーグ

【図表2】 G7各国・地域 実質GDP成長率の予想



(出所)ブルームバーグ (※ブルームバーグが集計したエコノミスト予想の中央値。)

【図表4】 G7各国の格付け (2012年9月末)

S&P 自国通貨建て 長期債務格付け	国名	見通し
AAA	カナダ	安定的
	ドイツ 英国	安定的
AA+	米国	ネガティブ
AA-	フランス	ネガティブ
BBB+	日本	ネガティブ
	イタリア	ネガティブ

(出所)ブルームバーグ

投資信託の留意点

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は**大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております**。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料	料率の上限は、 3.15% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

運用管理費用（信託報酬）	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
その他の費用・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。（その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。）

※ 手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※ 詳細につきましては、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドのリスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

〈委託会社〉

商号等 大和証券投資信託委託株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号
加入協会 社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱いにおけるご注意

- ◆ 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和証券投資信託委託株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- ◆ 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。